

一色右馬三郎重之公没 四百年祭



平成27年(2015年)5月24日(日)午後3時～

法要：東海山 長福寺 本堂
墓地跡地：三蔵院 宝積寺
墓地参拝：西条市 旭新開墓地
祝宴会場：休暇村 瀬戸内東予

新緑の候、重之公没 四百年祭。

数日前から雨天予報であったのが、早朝から薄曇りの天気になりました。
和服を着る方、参拝する方、皆さん大喜び！！

午後三時、司会の一色龍太郎氏が四百年祭に至った経緯を説明。
そして、徳峰住職、泰山副住職、参拝者全員で般若心経。続いて観音経を唱和し、
両和尚の読経の内、各自が焼香をする。その後、重之公末裔である一色雅妙社中
による邦楽演奏を奉納。徳峰和尚が長福寺と一色家との関係の話をされ、本堂前
で和尚を交えた記念撮影をして迎えの車に分乗。

三蔵院 宝積寺では、墓地跡地の石碑建立を確認し、旭新開墓地へ移動。
そして、徳峰住職の読経の内、各自が参拝をして祝宴会場の休暇村へ向かう。

祝宴では司会の一色龍太郎氏が、『本日は法事ではなく、先祖祭りとして楽しんで
頂きたい旨』を説明され、一色和成氏が主催者代表の挨拶をする。続いて来賓の
中川すがね先生と青木一章氏に祝辞を述べて頂き、事務局が祝電(メッセージ)披露。
司会者が歴代の『一色家の公職』を説明され、西条市議会議員の一色伸昭氏が
乾杯の発声をする。

宴会ではマイク廻しやカラオケを準備していたのですが、異常なくらいに盛り
上がり、各所でお話が進んでいて、何も出来ません。『次回はいつ頃?』とか
『来年も・・・!』とか、笑顔ばかり。宴会も3時間、キリが無いので、名門一色家の
名に恥じないように歩いていく事を誓い合い、一色和成氏が三本締め。
再会を約して散会する。

